

111-HAWAII PROJECT

[参加ガイドライン]

プロジェクトの概要

111-HAWAII PROJECTは、様々な地元企業のメイド・イン・ハワイ商品を統一ブランドとして商品開発・販売を行い、売上の一部をハワイのために役立てるプロジェクトです。

ハワイ州観光局が協力のもと、クラレンス・リー・デザインと地元企業の持つ力を提供しつつ、ボランティアではなく、事業活動として利益を得ながら社会に良いことを行う、社会貢献とビジネスの両立を目指しています。本プロジェクトは、参加企業の商品開発・PR・販売の3つのサポートを行い、地元商品のブランド力を高めることで地域活性化を図ります。お土産を買うだけで気軽にハワイに貢献できる観光客と共に、地元企業が力を合わせ新たなムーブメントを起こし、ハワイをもっと元気にするを目的としています。

参加資格

111-HAWAII PROJECTの参加は、下記2つの条件に当てはまる企業・個人事業の方のみに限定させていただきます。

① プロジェクトの趣旨、運営方法を理解し、ハワイ州内に拠点があるハワイを愛する企業であること

プロジェクトの趣旨は、公式Webのコンセプトページ参照 → <http://www.111-hawaii.com/concept/>

② ハワイ州法 Title 26. 486-119 (Hawaii-made products; Hawaii-processed products) に準ずるメイド・イン・ハワイ商品を製造していること

ハワイ州法参照 → <http://law.justia.com/codes/hawaii/2013/title-26/chapter-486/section-486-119/>

申込方法

公式Webよりダウンロードした参加申込書(Word形式)に必要な事項を入力し、下記eメール宛へ送付ください。後日、プロジェクト事務局(Clarance Lee Design)にてインタビューを行い、参加契約となります。

宛先 info@111-hawaii.com

参加費用

参加契約完了後、下記参加費をお支払いいただくことで、商品開発・PR・販売サポートを受けることができます。

参加費 **\$1,110**

※参加費はプロジェクト運営にあてられます
(本気で取り組んでいただくため、全てを無料にせず参加費を設定)
※参加契約完了後の参加費の返金はお受けできません
※商品の製作にかかる実費はご負担いただきます
※PR・販促用の商品サンプルはご提供いただきます

商品の販売について

商品は事務局が、ショールーム、協賛販売店や企業に販売します。月々の注文数を事務局がまとめて各参加企業へ発注します。納品については基本的に参加企業が販売店へ直接配送いただきます。(詳細はpage5参照)

寄付金について

1年に一度、ハワイ州観光局が選考したハワイの環境と文化に関する保護活動を行うNPO団体へ寄付を実施します。(第1回目は2014年12/10~2015年12/31日までの合計金額を2016年1月に実施予定)

地元企業が力を合わせて、ハワイを一緒に盛り上げよう！

貴社のハワイ産商品を統一ブランドの寄付つき商品として開発・PRから販売までを支援し、売上・知名度・ブランド力を高めるお手伝いをします。地元企業が力を合わせ、地元商品のブランドイメージを高めることで地域活性化を図り、新たなムーブメントを一緒に起こしましょう。

[商品開発から販売までをトータルサポート]



1 商品開発サポート

商品開発のノウハウ・商品パッケージのデザインを無償提供



数多くのブランディングを手掛け、デザイン賞を多数受賞の Clarence Lee Design 社が、会社・工場視察から商品開発サポート・デザイン料を無償提供。外部の視点が入ることで新たなアイデアでの商品開発を実現。

2 PRサポート

ハワイ州観光局・協賛メディア企業による効果的なPR



ハワイ州観光局による日本開催のハワイ関連イベントやTV・雑誌などのメディアへPR、協賛企業による自社メディアでのPR、ショールームでの店頭POP、公式メディアでの会社・商品紹介など、幅広いPR支援を実施。

3 販売サポート

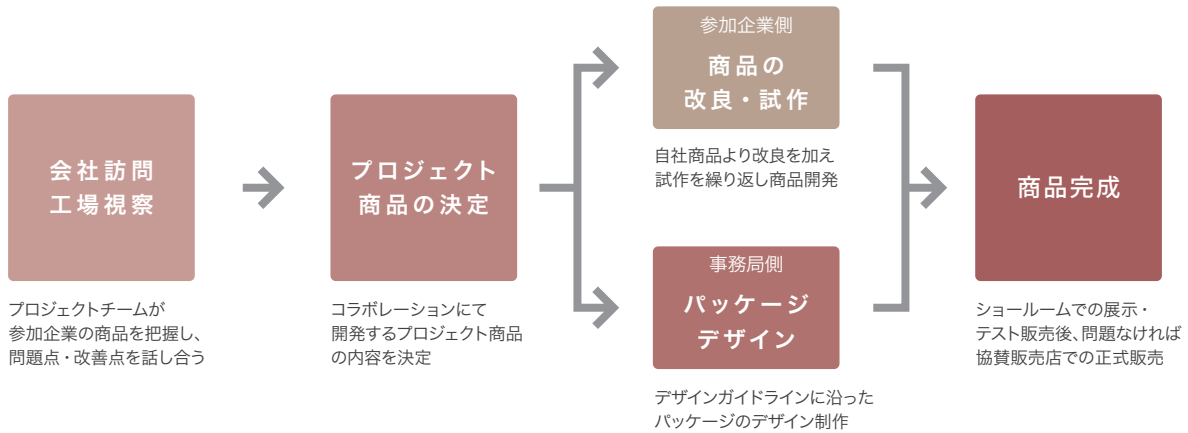
販促効果を高めた店頭販売と企業向け販売による売上収入



販売店では、プロジェクトの趣旨・商品説明のPOPと共に、商品を固めて陳列するコーナーを設けることで、より高い販促効果を図ります。各販売店や企業が商品を購入することで、新たな収益に繋がります。

1 商品開発サポートのプロセス

プロジェクトチームと一緒に商品開発を行うことで、
 新たなアイデアでの商品開発を無料で実現!



※商品開発サポート費、パッケージデザイン費はCLD社より無償提供。
 ※上記費用以外にかかる経費はご負担いただけます。
 ※商品開発には、必要に応じて外部コンサルタントを入れる場合もあります。

2 PRサポートの戦略

ハワイ州観光局だからできる幅広いPRと
 店頭での効果的な販売促進を実現!

<p>ハワイ産商品を集めた地場ブランド</p> <p>様々なハワイ産商品を統一ブランドで販売することで、消費者へインパクトを与え、地域産業の活性化を訴求。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●優れたメイド・イン・ハワイ商品を集めた地場ブランド ●地元企業の作り手の想いを中心に伝える 	<p>お土産を買うだけで気軽にハワイ貢献</p> <p>全て寄付つき商品で、お土産を買うだけで、気軽にハワイに貢献できる仕組みを訴求。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ハワイのために役立てられる寄付つき商品 ●お土産を買うだけで気軽に社会貢献に参加できる
<p>シンボルキャラクターのファン拡大</p> <p>「ダイヤモンド・ヘッド」のファンを増やすことで、キャラクターが一人歩きし、プロジェクトの広告塔となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ハワイのランドマークのダイヤモンド・ヘッドがモチーフ ●ハワイを世界の人々へPRする役割 	<p>ショールーム・販売店への誘導</p> <p>物売るより物語を売るという考えで、店頭POPによる展示販売で販促効果を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショールームは便利なワイキキのど真ん中 ●ハワイの各エリアごとにある協賛販売店へ誘導

【プロジェクト公式メディア】 【ハワイ州観光局公式メディア】 【日本の各メディア・イベント】 【ハワイの各メディア・イベント】

●Web
 ●SNS
 (Facebook, Twitter, Pinterest, YouTube, Instagram)

●Web (Hawaii-TV)
 ●SNS (Facebook)
 ●メールマガジン

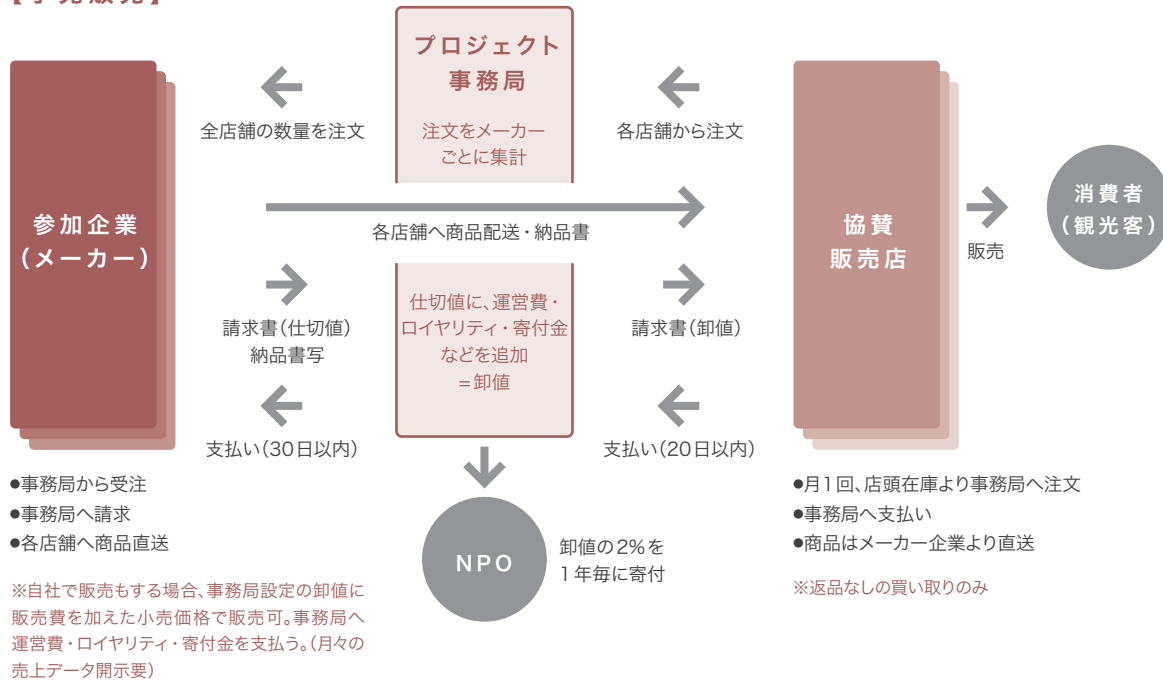
●ハワイ関連メディア数十社
 ●ハワイイベントのブース
 ●日本の協賛メディアにて企業紹介

●ライトハウスにて企業紹介
 ●アロハストリートにて企業紹介
 ●ハワイのイベント出展
 (メイド・イン・ハワイ フェスティバル など)

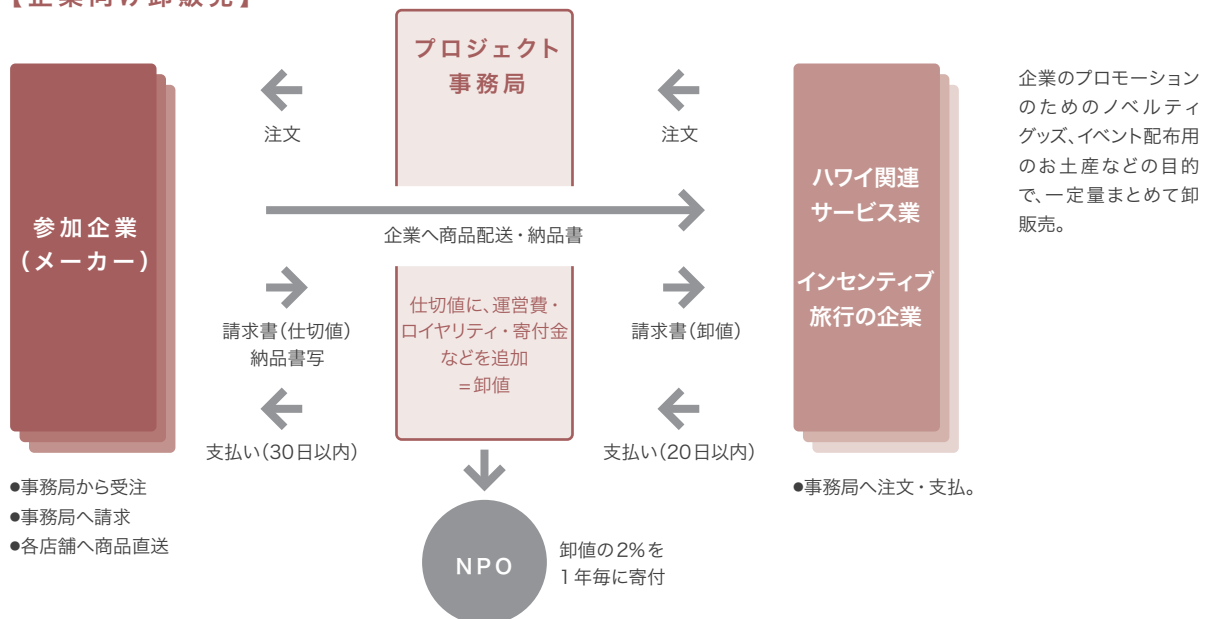
3 販売サポートの仕組み

小売販売と企業向け卸販売の2つのルートで、
 安定した注文と収益アップを目指します！

【小売販売】



【企業向け卸販売】



プロジェクト参加による7つのメリット

企業価値
UP!

① あなたの会社のブランド価値がアップ

ハワイの地域活性化と社会貢献を目的としたプロジェクトへの参加により、貴社のブランド価値を高めます。

売れる
商品作り!

② 商品開発のノウハウが得られる

数多くのブランディングを手掛ける「Clarence Lee Design」が、商品開発の支援を行います。

③ 商品パッケージのデザインが無償

ブランド・ガイドラインによりデザイン料が無償提供され、貴社の負担を軽減。
※商品パッケージの印刷・製造に関わる費用などはご負担いただきます。

効果ある
PR!

④ ショールーム・公式メディアでの展示・PR

ワイキキのショールームや公式Webなどで、貴社紹介や商品説明など効果的なPRを行います。

⑤ ハワイ州観光局・協賛企業の効果的なPR

ハワイ州観光局は、日本開催のハワイ関連イベントや、日本のTV・雑誌などのメディアへPR支援。協賛企業は、自社メディアでのPRを行います。

売上収入
GET!

⑥ 協賛販売店による販促効果の高い販売

店頭POPによる展示販売と、プロジェクト商品を固めて陳列するコーナーを設け、販促効果を高めます。

⑦ プロジェクト商品の売上収入が得られる

事業として利益を得ながら社会に良い活動を目指していますので、貴社にとっては、事務局が商品を購入することで、新たな収益に繋がります。

禁止事項

以下の場合には参加契約を強制的に解除させていただくことがあります。

- 本プロジェクトのキャラクター及びロゴを、許可なく使用した場合。
- Made in Hawaii に該当しない商品を偽り、製造または販売していた場合。
- 参加費、商品の製作にかかる実費等を期日までにお支払いいただけない場合。

免責事項

当プロジェクトの参加及び、プロジェクト商品の販売により生じた損益、または商品の不具合等で第三者に生じた損害に対し、CLDは一切責任を負いません。本参加ガイドラインに記載の内容は、本プロジェクトの運営内容の変更により、変更・追加することがあります。

参加企業の事例

UCC Hawaii Corporation

UCCハワイの直営農園は、ハワイ島のコナの街と海岸を一望できるコナコーヒー農園。100%コナコーヒーの他、オリジナルのお菓子や麻袋を使ったグッズも取り揃え、農園内のキオスクとウェブサイトで販売。また、農園ではコナコーヒーの焙煎体験ができるツアーや農園見学ツアーなども行っている。



商品が売れることでハワイにも貢献、考えと目的がピッタリ一致！

UCCハワイは、ハワイの地域文化交流やコナコーヒーを広める活動を社会貢献として行ってきました。そして、商品の販路拡大のため、ワイキキでの販売を検討していた時に111-HAWAII PROJECTのことを知り、販路拡大とPRが効果的にでき、さらに寄付つき商品としてハワイにも貢献できるということで、会社の考えと目的がピッタリ一致していたため、参加を決めました。

農園で販売されていたパッケージ



これまでにないアイスコーヒーに特化したコナコーヒー！

コナコーヒーは様々なブランドがあり、他社との明確な差別化を図ることが課題でした。そこで、お土産として喜ばれる商品とは何かをプロジェクトチームで話し合い、ワイキキで見かけないアイスコーヒー用の100%コナコーヒーの開発を決定。まず、アイスコーヒーとして最適な焙煎方法や挽き方を一から見直し、おすすめの淹れ方で作った時に、いつも美味しいアイスコーヒーになることにこだわった「ICED 100% KONA COFFEE」が誕生。また、お土産として購入しやすいコンパクトな容量5ozのパッケージを採用。メイド・イン・ハワイの寄付つき商品として、地元企業とコラボレーションした111-HAWAII PROJECTの第一弾商品となりました。

●111-HAWAII PROJECT 商品パッケージ例：



※原材料など義務表示はパッケージ形状に合わせて商品ごとに表記

プロジェクト全体の流れ

